

目次

まえがき

1. 研究成果	1
1.1 地球温暖化対策に関する研究.....	3
1) 都市緑化樹木のCO ₂ 固定量算定における精度向上に関する研究 【国営公園等事業調査費】	5
1.2 樹木の管理と更新に関する研究	7
2) 街路樹の安全性向上に関する研究 【道路調査費】	9
1.3 生物多様性の確保に関する研究	11
3) 地域性植物による緑化手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】	13
4) 河川管理による外来植物の分布拡大抑制に関する調査 【河川事業調査費】	15
5) 猛禽類等の生息環境の定量的な把握手法及び効率的な環境保全措置の検討 【道路調査費】	17
1.4 良好な景観の形成に関する研究	19
6) 質の高い道路空間の再編・利用に係る計画手法に関する研究 【道路調査費】	21
1.5 公共空間の分析と計画に関する研究.....	23
7) 人口減少や都市の縮退等に対応した緑の基本計画の策定技術に関する研究 【試験研究費】	25
8) 都市公園の質的向上のための新手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】	27

2. 発表論文等*	29
2.1 論文・技術報告等	31
1) メキシコ・シティにおける公共交通指向型都市開発の展開に関する研究	33
2) わが国における塀・垣類に係る伝統的工法の地域的な特徴に関する研究 -土塀・石塀-	39
3) メタ解析を用いた環境保全措置の効果検証 : 全国の道路事業での希少猛禽類 3 種の繁殖成否	43
4) 道路空間再構築における沿道建築物の修景手法に関する研究	51
5) 全国の道路事業における希少猛禽類 3 種への環境保全措置の効果検証	53
6) 街路樹の再生事例にみる更新方法に関する一考察	55
7) 親水空間の再生を伴う道路空間の再編手法に関する考察	57
8) Humanscape から読み解く都市空間の公共性 -メキシコ・シティ旧市街フアン・ホセ・バス広場を例に-	61
9) 歴史まちづくり情報サイトの開設・歴史的風致の維持向上に効果的な 土木施設等の整備手法に関する調査	71
2.2 学会・シンポジウム要旨	77
10) はかる・調べる・予測する：新技術が拓く造園学イノベーション	79
11) 機械学習を用いた希少種の生息環境評価における課題：地域性と空間的汎用性	80
12) 鳥好きのための GIS 入門（その 3）	81
13) Green roofs as urban habitats for birds and aerial insects in the Tokyo metropolitan area.....	82
14) A possibility of Stained Green which is an attached type planter on the window	83
15) 塀・垣類に係る伝統的工法の地域的特徴に関する研究	84
16) 土木施設等に係る伝統的工法を活かした地域づくり	85
17) 生物多様性を活用したインフラ整備と地方創生の可能性.....	86
2.3 雑誌・特集記事等	87
18) 都市における生物多様性保全に向けた研究動向	89
19) 土木施設に係る伝統的工法を活かした歴史的風致の維持・向上	91
20) 河川管理における外来植物の分布拡大の抑制	95
21) 防災公園の計画・設計に関するガイドライン（案）」の改訂	96

2.4 出典	97
--------------	----

刊行資料（過去5年間）	101
-------------------	-----

※第2章に掲載した論文等は各団体から転載の許可を得て掲載しております。

なお、著作権は各団体に帰属するため、転載を禁じます。